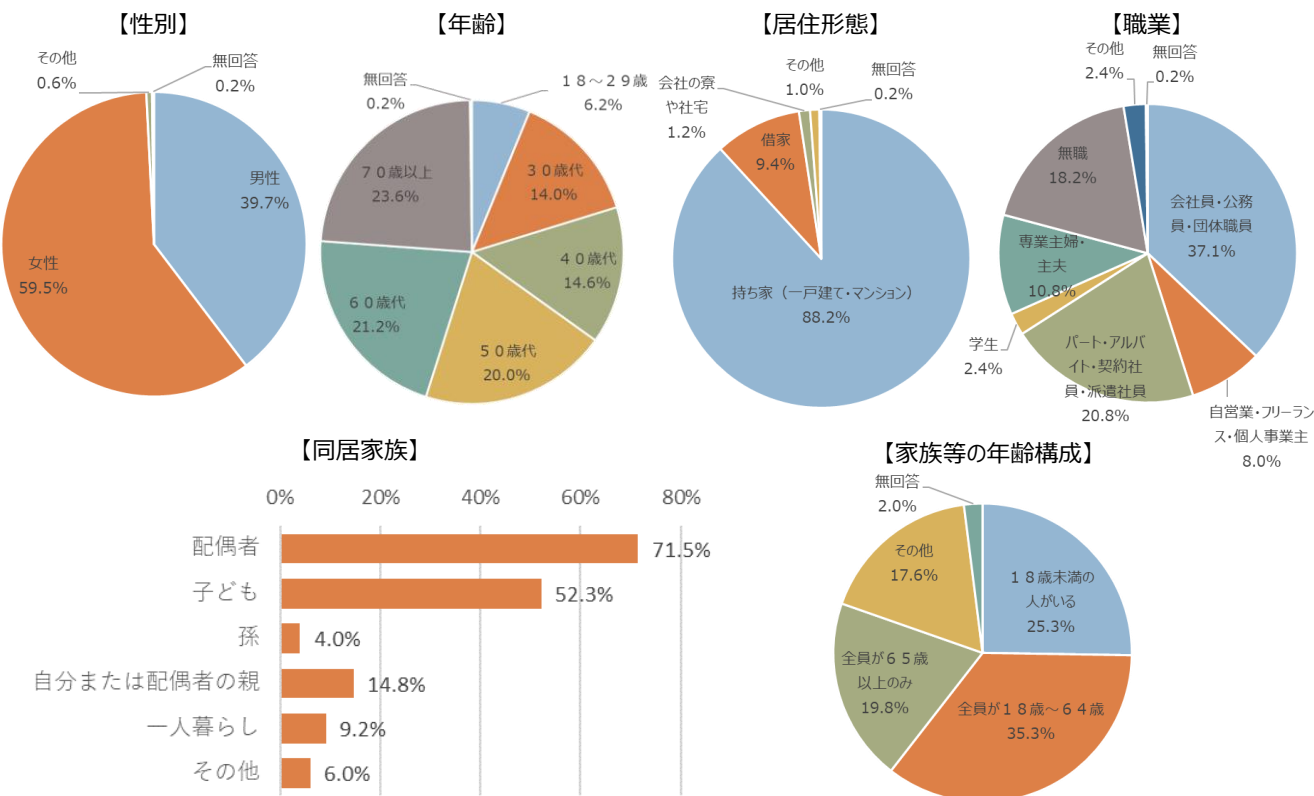


令和8年度 伊勢崎市市民意識調査報告書【概要版】

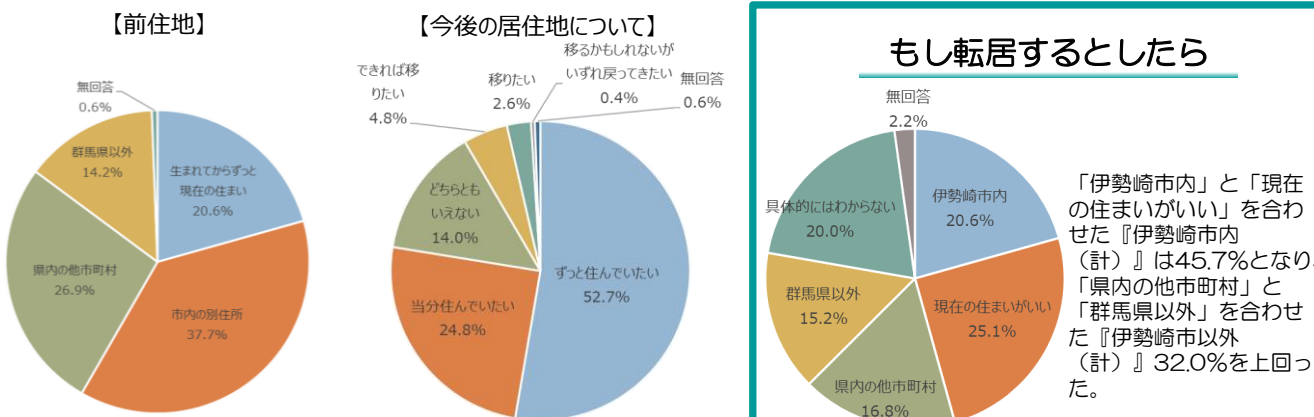
市民意識の動向と現在の市民の多様なニーズを統計的に把握し、今後の市政運営の基礎資料とすることを目的として、アンケートを実施しました。

対象：市内に在住する満18歳以上の人から無作為に抽出した2,000人
有効回答数：499人（回収率=25.0%）
調査期間：令和8年3月1日（日）～3月16日（月）

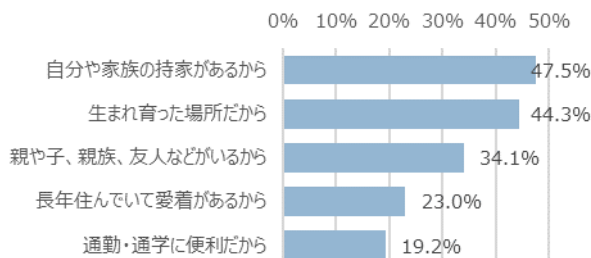
① 回答者の属性



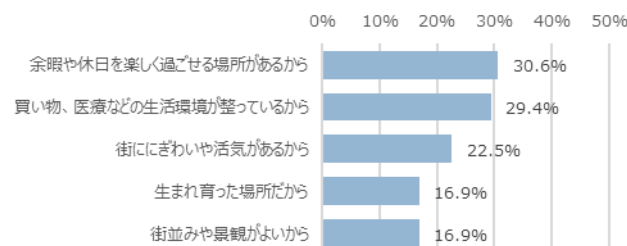
② 定住意向



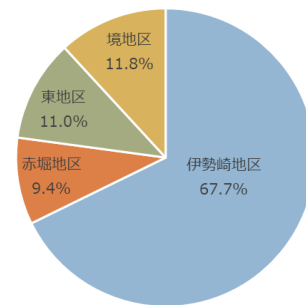
【伊勢崎市を住まいとして選んだ理由（上位5項目）】



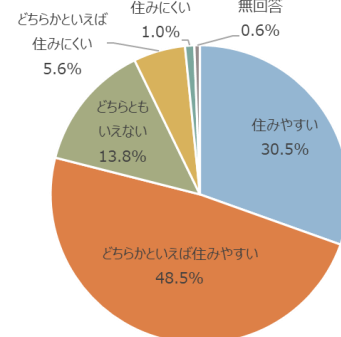
【『伊勢崎市以外』を転居先に選んだ理由（上位5項目）】



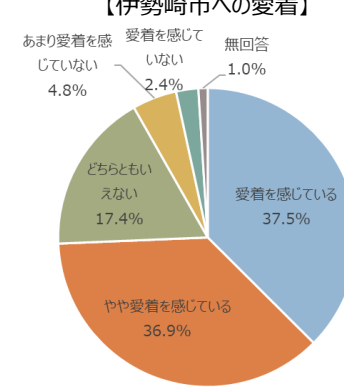
【居住地区】



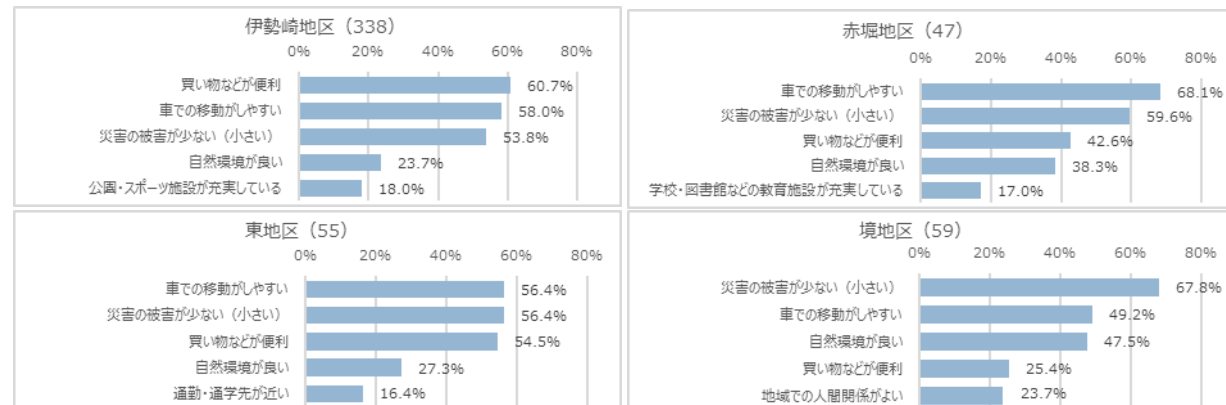
【地区の住みやすさ】



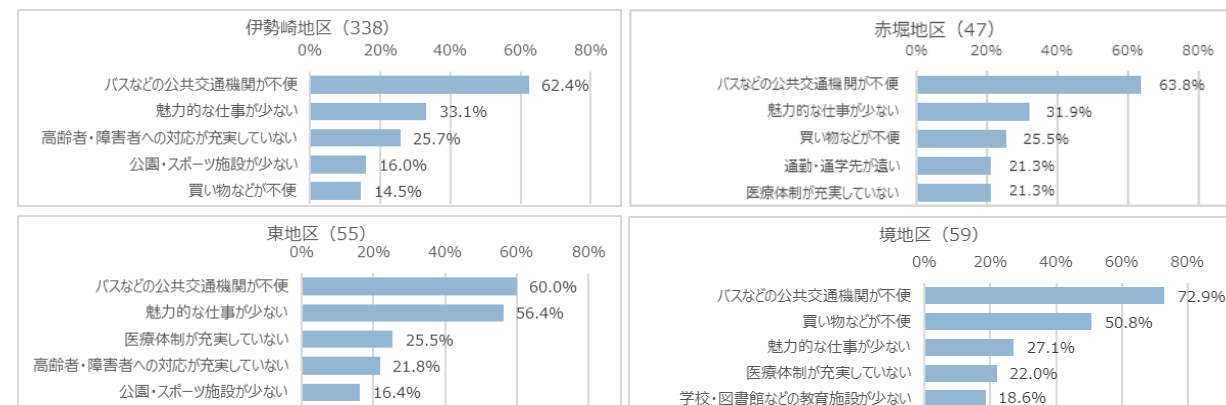
【伊勢崎市への愛着】



【住みやすと思う点（上位5項目）】



【住みにくいと思う点（上位5項目）】



【その他の住みやすと思う点】

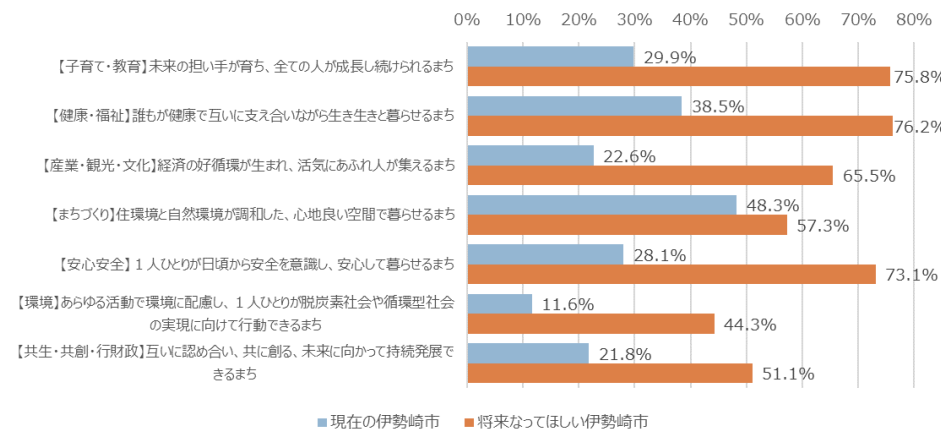
- ・静かな居住環境
- ・東京都へのアクセスが良い
- ・比較的物価が安い

【その他の住みにくいと思う点】

- ・夏の暑さやからっ風など天候の影響
- ・外国人のごみ捨てなどのマナー
- ・治安に不安がある

③ 現在と将来の伊勢崎市について

【現在の伊勢崎市】と【将来なっほしい伊勢崎市】の比較



ギャップの大きかったもの「上位3つ」

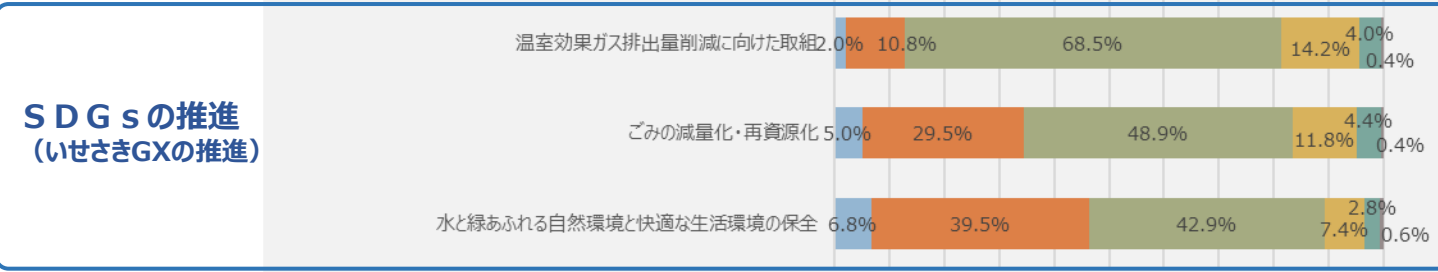
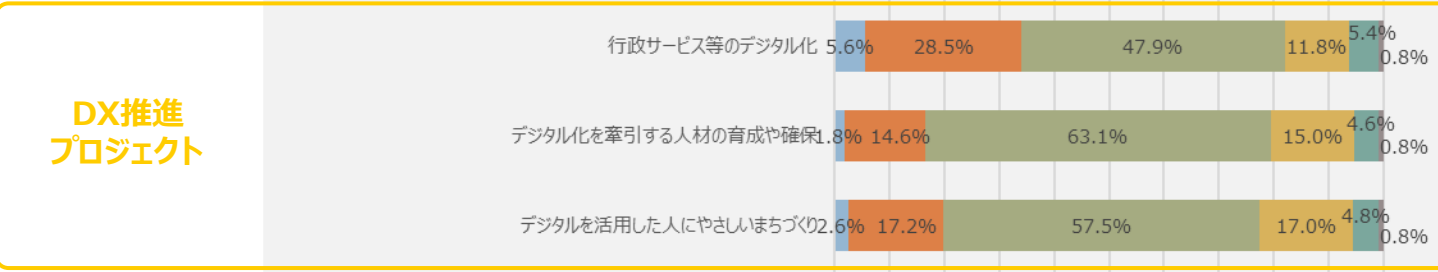
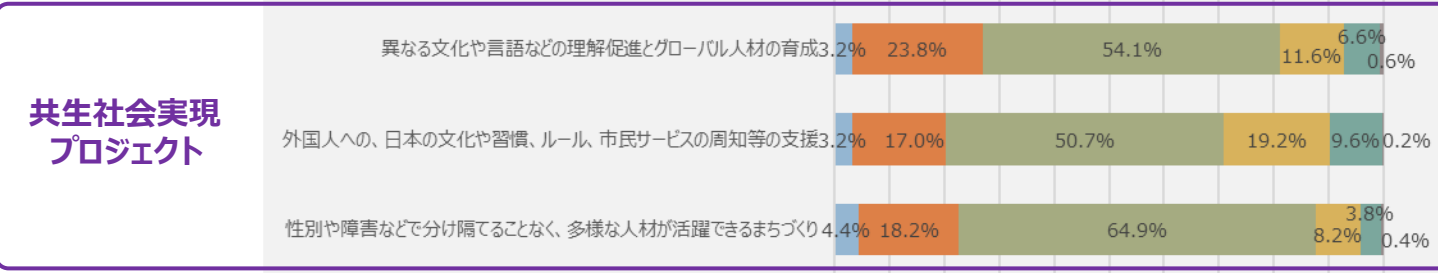
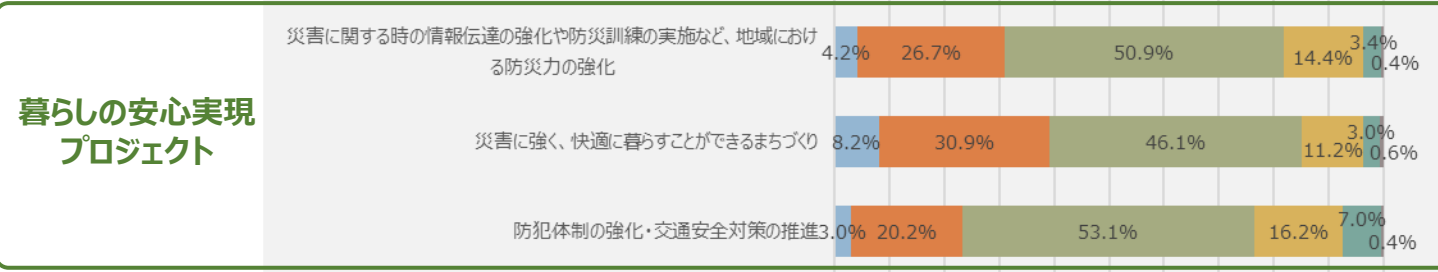
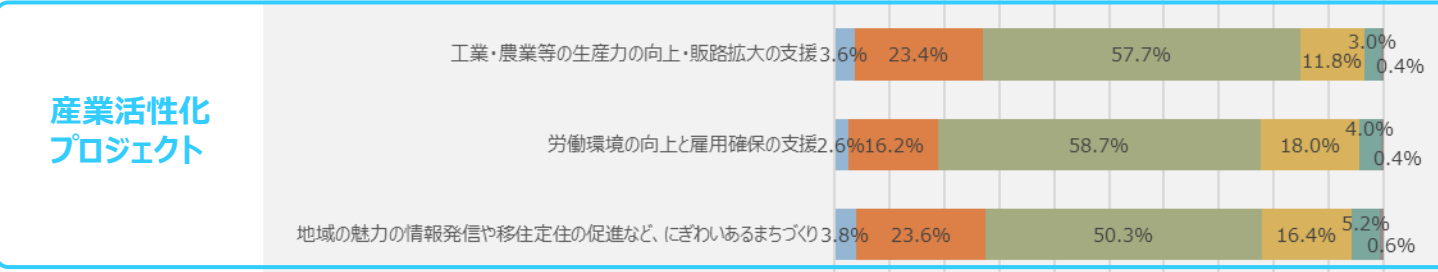
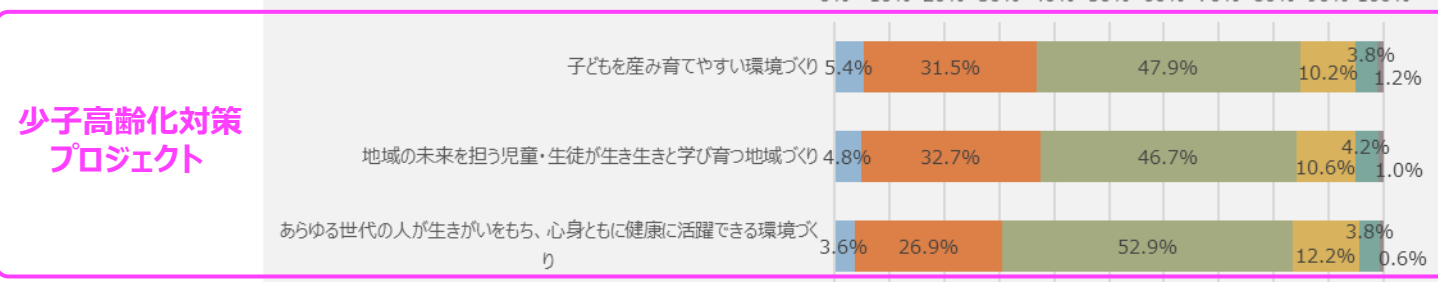
1. 【子育て・教育】未来の担い手が育ち、全ての人が成長し続けられるまち（45.9%）
2. 【安心安全】1人ひとりが日頃から安全を意識し、安心して暮らせるまち（45.0%）
3. 【産業・観光・文化】経済の好循環が生まれ、活気にあふれる人が集えるまち（42.9%）

④ 市の取組について

第3次伊勢崎市総合計画前期アクションプランの重点プロジェクトとして、施策横断的に推進する5つのプロジェクト及びSDGsの推進（いせさきGXの推進）の全6つの項目に関する取組について、満足度と重要度を調査した。

【市の取組に対する満足度（割合）】

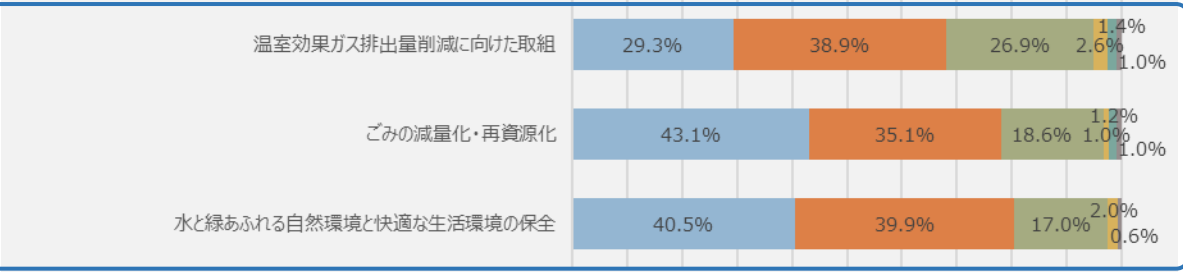
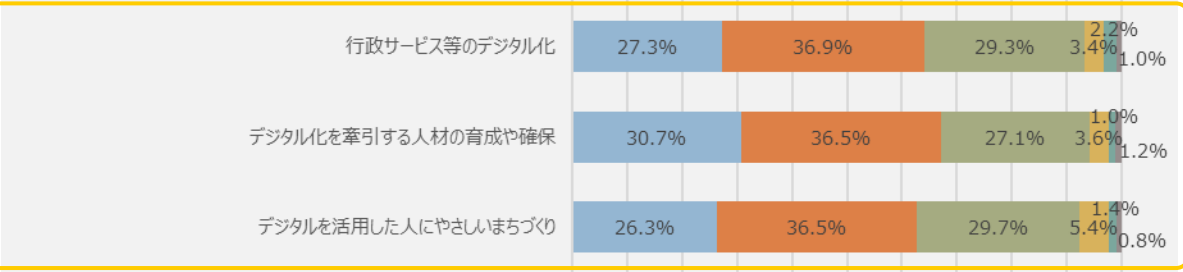
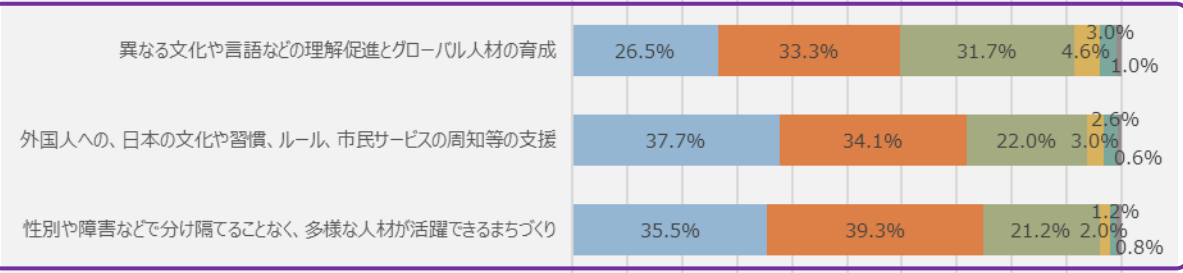
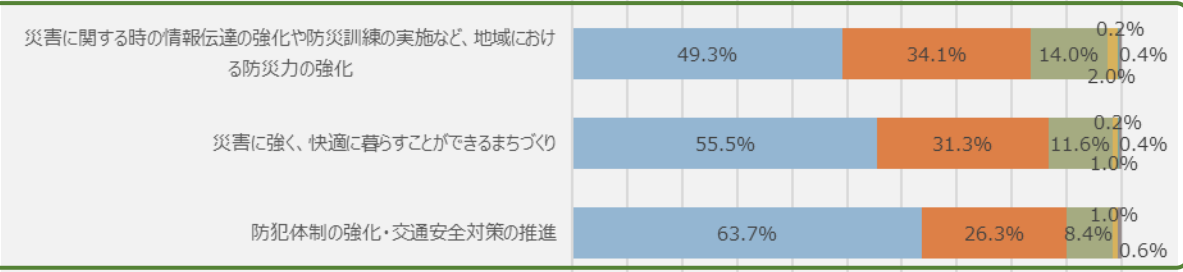
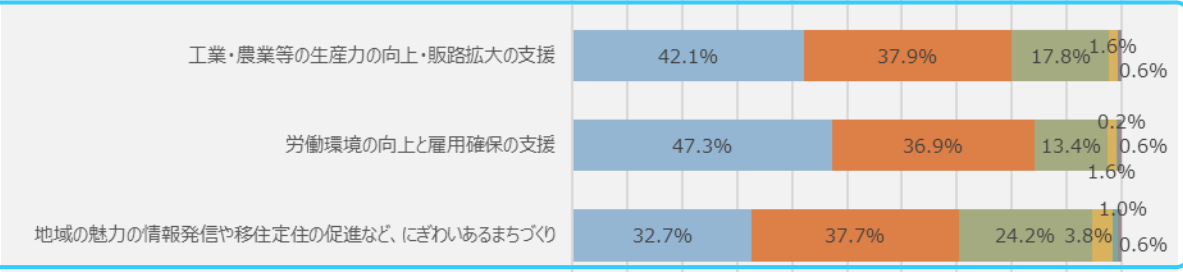
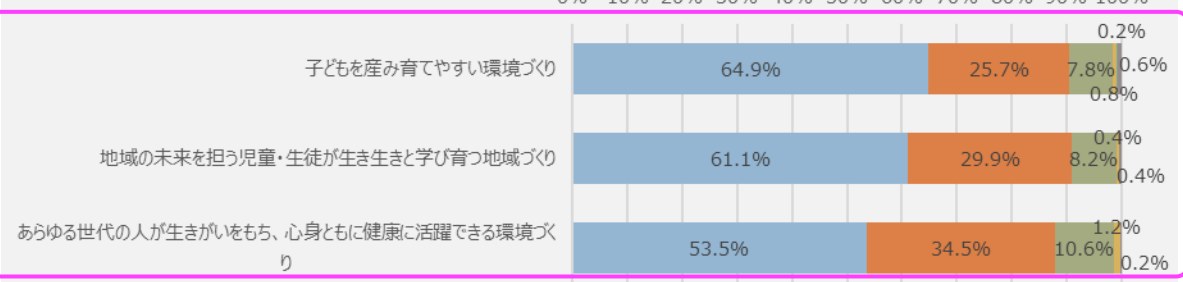
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■満足 ■どちらかといえば満足 ■どちらともいえない ■どちらかといえば不満 ■不満 ■無回答

【市の取組の重要度（割合）】

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■重要 ■どちらかといえば重要 ■どちらともいえない ■どちらかといえば重要でない ■重要でない ■無回答